

2022年度 道北ブロック U16 育成センターについて（各選手への周知事項）

1 育成センター選手としての心得

- 各所属チーム及び道北ブロック全チームの代表選手としての自覚と誇りを持ち、それにふさわしい取り組みと言動を心がけること。バスケットボールはもちろん、人間性の向上も育成センターの大きな目的の一つです。
- 自身が成長する機会として積極的に参加することはもちろん、学んだことを各所属チームへ還元することも重要な責務となります。ひとつでも多くのことを学び取る姿勢で参加し、疑問点は積極的に質問することが大切です。
- 選手間の情報交換および交流も育成センターの大切な機能の一つです。育成センターを一つのチームとして捉え、積極的にコミュニケーションを図りながらチームワークを育みましょう。
- 今年度は年間8回の練習会を予定しています。全ての活動に参加することが原則です。
- 前期の活動につきましては、8月開催の国体北海道予選に出場する旭川選抜チームの選手選考を兼ねて実施します。
- 優秀な選手は、北海道育成センターおよびナショナル育成センターの候補選手として推薦します。

2 参加料について

- 別紙資料（JBA「都道府県育成センター活動における方針について」）のとおり「受益者負担の原則」に従い、参加料を徴収します。北海道バスケットボール協会ガイドラインにより、道内全地区統一で 1回あたり1,000円を徴収します。講習会当日、受付時に徴収しますのでお釣りのないようによく用意してください。
- 徴収した参加料は、育成センター事業運営に係る経費（指導者交通費、日当、会場費、会議費、保険料、食事費等）として支出します。

3 スポーツ傷害保険について

- 別紙資料のとおり、各活動日ごとにスポーツ傷害保険に加入しています。自宅から会場までの往復及び活動中の事故について補償されます。
- けがや事故等があった場合は、必ずDCチーフコーチ及び各所属校の顧問へ報告してください。
- 請求手続きはDCチーフマネージャーが北海道バスケットボール協会および保険会社に報告後、保険会社担当者と保護者の方が直接手続きを行うことになります。

4 連絡事項

- 各提出書類については、必要事項を記入の上、当日受付時に提出してください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、実施予定のDC活動が中止となる可能性があります。実施の可否については、感染状況を踏まえながら北海道バスケットボール協会、旭川地区バスケットボール協会、U16DCスタッフにおいて慎重に検討して判断します。
- 実施または中止の連絡は、旭川地区バスケットボール協会高校部門ホームページ（<http://asahikawa-basketball.org/highschool/>）において実施日の1週間前までに周知します。各選手は責任を持って適宜確認してください。
- 講習会の参加に当たっては、日頃より健康観察を徹底し、所定の『健康チェックシート』に必要事項を記入の上、必ず講習会当日の受付時に提出してください。
- 諸事情により欠席する場合は、必ず各校顧問を通してDCチーフコーチへ連絡してください。
- 何か不明な点があれば、各校顧問を通してDCチーフマネージャーまたはチーフコーチに問い合わせてください。

5 スタッフ連絡先

道北ブロック U16DC チーフマネージャー	齊藤 誠 絢	（北海道旭川商業高等学校 TEL 0166-22-3556）
道北ブロック U16DC 男子チーフコーチ	前野 潤	（北海道旭川工業高等学校 TEL 0166-65-4115）
道北ブロック U16DC 女子チーフコーチ	河合 美 菜	（旭川藤星高等学校 TEL 0166-51-8125）
旭川地区バスケットボール協会強化委員長	鹿原 真 人	（旭川龍谷高等学校 TEL 0166-39-2700）